

## 大都市で見学クルーズにぎわう

水辺に親しみつつ、都心の新たな光景を楽しむツアーなどが人気だ。東京では12日に開通した「東京ゲートブリッジ」や「東京スカイツリー」といった話題の新名所や下町の風景を船から眺める水上ツアーがにぎわう。大阪でも同様の河川クルーズが実施されているほか、人工の砂浜などを備えた公園の整備が進んでいる。

12日午前11時。羽田空港に近い天王洲ヤマツビア(東京・品川)の船着き場から95人乗りの大型クルーズ船が出港した。この日に開通したゲートブリッジなどを巡る「羽田空港飛行機・東京ゲートブリッジ見学クルーズ」の一行だ。東京や横浜で水上ツアーを運営するジール(東京・港)が、建設中の橋を見物できるコースとして、昨年のゴールデンウィークから不定期で運航を続けてきた。

### 空港そばでは 頭上に飛行機

船は大小様々な水路を抜けて東京港にかかるゲートブリッジを目指す。羽田空港のそばを通

過するときは離着陸する飛行機が頭上を飛び、迫力満点だ。東京都練馬区の男性(21)はこの日が誕生日。埼玉県狭山市の女性(24)がプレゼントしてくれ、一緒に参加した。「こんなツアーがあるとは知らなかった」が興味津々の様子だった。

しばらく進むと埋め立て地の一面に2つの巨大な風車が見える。東京都の風力発電施設だ。その奥の小高い丘は「海の森」と名付けられたエリア。2016年に公園として開業予定で、現在植林が進む。ジールの小倉博明さんは「やがて東京の新名所となるだろう」と話す。普段は立ち入りが制限されているが、水上からなら景色が変化していく様子を見ることが出来る。

# 都市の 水上から 新名所 壮観

出航から1時間で、ようやくゲートブリッジに近づく。橋を支える鋼材の構造が向かい合う恐竜の姿に見えることから別名「恐竜橋」。旅客機の飛行を高さで妨げず、大型船もくぐれるよ

うにするため特殊な形となった。水面から橋まで約54m。真下から見上げるとその大きさが実感できる。

東京都中野区に住む秋田佳子さん(38)は母親と娘の3人で参加。「もっと威圧的かと思っていただけ、景色に溶け込んだ自然なデザイン」と感心していた。5月開業の東京スカイツリーがゲートブリッジと重なって見える地点に差し掛かると、参加者からは特に大きな



東京港をクルージングしながら新名所を巡る「羽田空港飛行機・東京ゲートブリッジ見学クルーズ」

歓声が  
その後  
ボート  
もくぐ  
所に戻  
旅は約  
ジール  
までの  
期でツ  
するが  
約で描  
る。ゴ  
み期間  
トアッ  
を楽しむ。

下町  
昔の

東京  
中心に  
呼んで  
念して  
着き場  
公園協  
乗りの  
ツアー  
田川や  
る11和  
土曜日  
乗船  
樋口順  
ら眺め  
もひと  
る」と  
は神田  
差し掛  
げると  
が味わ  
に造ら  
は「当  
工事を  
きに驚  
御茶  
美しい  
ーと隔  
一緒に  
気。水  
を収め  
メラを  
大阪

お  
出  
か  
け  
ナビ

物騒なタイトルで恐縮である。乙女心とは、とある多肉植物の品種の

乙女心よ、カムバック

栗田 有起

植物は、いつのまにか感情のひだの深いところに入りこんでしま